

事務事業名		佐野保護区保護司会支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	こども福祉部	担当課	社会福祉課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	管理係	担当課長名	向田 紀之	
	施策	3 地域福祉の推進と生活保障の充実					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 地域福祉活動の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	3874	一般	3	1	1	佐野保護区保護司会支援事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	保護司法				
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		直営		
							事業分類		支援事業		
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
保護司法に基づき組織された佐野保護区保護司会に補助金を交付し、保護司の活動をサポートし、佐野保護区保護司会を支援している。  *佐野保護区保護司会: 保護司は法務大臣の委嘱を受けた非常勤無報酬の国家公務員であり、犯罪や非行を行った人々の社会的立ち直りを地域で支えている。保護司会は、その職務の円滑かつ効果的な遂行することを目的として設立した団体で、佐野保護区に配属されている保護司50名で構成されている。			(市の活動) 佐野保護区保護司会に補助金を支出するための手続き、「申請書の受付、交付決定、補助金交付、実績報告書の受付」を行う。 (佐野保護区保護司会の活動) 社会を明るくする運動の推進、研修会の実施、広報誌の発行等 補助金620千円							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			研修会、事業出席回数	回	79	75	75			
			広報誌発行回数	回	1	1	1	1	1	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市民			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
(支援対象団体) 佐野保護区保護司会			人口	人	123,182	122,582	121,522			
			保護司の数	人	49	47	49	51	53	
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
① 保護司会の職務の円滑な遂行 ② 健全にして明朗な社会の建設を図る			活動回数	回	83	85	85			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
福祉活動に参加する人が増え、地域福祉が推進される。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			社会福祉大会参加者数	人	468	480	480	490	500	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	620	620	620	620	620	
	事業費計(A)	千円	620	620	620	620	620	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	620	補助金	620	補助金	620
	人件費	人	1	1	1	1	1	
のべ業務時間	時間	10	10	10	10	10		
人件費計(B)	千円	39	39	39	39	39		
トータルコスト(A)+(B)	千円	659	659	659	659	659		

事務事業名	佐野保護区保護司会支援事業	担当部	こども福祉部	担当課	社会福祉課	担当係	管理係
-------	---------------	-----	--------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	不明
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	福祉施策は細分化し、市民の福祉に対するニーズも多種多様化している。犯罪や非行も年々増加し、低年齢化も指摘されている。社会経済状況の変化、格差社会の拡大に伴い、再犯防止を含む保護司活動の重要性は増すばかりである。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	活動拠点の整備の要望があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている		理由・改善案	保護司は、社会奉仕の精神をもって、犯罪や非行をした者の改善更生を助けるとともに、犯罪や非行の予防を図り、個人及び公共の福祉に寄与することを、その使命としている。まさに地域のボランティアによって支えられている活動と言える。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない		理由・改善案	地域ボランティアとして犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えており、その活動は公益性の高いものであり、地域社会の安全及び住民の福祉向上に寄与するものである。このため、保護司会を事業支援することは行政の責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である		理由・改善案	保護司の円滑な活動を支援するための事業であり妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない		理由・改善案	補助金の支出のみの事業である。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない		理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入				
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない		理由・改善案	・事業費は補助金見直し計画に基づき執行している。 ・人件費は補助金交付事務に係る職員の人件費であり削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない		理由・改善案	無報酬で活動する団体への支援であり、受益者負担金を求める性格のものではない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)				
国県などが経費を負担する場合。 保護司会が解散したとき。					

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			